原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区) (2026年1月検針分)

旭川ガス株式会社 (小売登録番号:B0003)

当社では、本日確定した2025年8月から2025年10月の平均原料価格に基づき、2026年1月検針分のガス料金(単位料金)を、2025年12月検針分に比べ1㎡あたり1.07円(税込)下方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15㎡ご使用)への影響は、2025年12月検針分と比較して、16円の引き下げとなります。

〇一般契約料金 (消費稅込)

<u> </u>	<u> </u>						
	使用量区分	基本料金	単位料金(円/㎡)		影響額		
	(文//)	(円/月)	1月	12月	(円/m³)		
料金表A	0㎡から 18㎡まで	876.70	209.43	210.50	-1.07		
料金表B	18㎡を超え139㎡まで	1,483.90	176.44	177.51	-1.07		
料金表C	139㎡を超える場合	1,985.50	172.83	173.90	-1.07		

(注)各月のご使用量に応じて、A~Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	1月のガス料金	12月のガス料金	影響額
15 ㎡	4,018 円	4,034 円	-16 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

*ガス料金の計算方法



(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9788 + プロパン平均価格 × 0.0233

82,880 (円/t) × 0.9788 + 77,640 (円/t) × 0.0233

= 82,930 (円/t)(10円未満四捨五入)

■原料価格の動向

(円/t)

	2025年8月~2025年10月 (1月検針分)	2025年7月~2025年9月 (12月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	82,930	84,110	50,150
LNG平均価格	82,880	84,050	
プロパン平均価格	77,640	78,890	

原料価格変動額 = 平均原料価格 - 基準平均原料価格

= 82,930 (\mathbb{H}/t) - 50,150 (\mathbb{H}/t)

= 32,700 (円/t)(100円未満切捨て)

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

単位料金 = 基準単位料金 + 単位料金調整額

単位料金調整額 = 0.081 (円/m²) × 原料価格変動額 / 100 (円/t) × (1+消費税率)

= $0.081 \, (\text{H/m})$ × $32,700 \, (\text{H/t})$ / $100 \, (\text{H/t})$ × 1.1

= 29.13 (円/㎡) 小数点第3位切捨て

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m3あたり0.081円調整します

(円/m³)

	基準単位料金	単位料金調整額	1月単位料金
料金表A	180.30		209.43
料金表B	147.31	29.13	176.44
料金表C	143.70		172.83

(消費税込)

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1㎡あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1 mあたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。